



2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月13日

上場会社名 株式会社フューチャーリンクネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 9241 URL <https://www.futurelink.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井文晴
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 経営統括部長(氏名) 中川拓哉 (TEL) 047-495-0525
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第1四半期の連結業績(2022年9月1日~2022年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第1四半期	336	—	△20	—	△20	—	△14	—
2022年8月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2023年8月期第1四半期 △15百万円(—%) 2022年8月期第1四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第1四半期	△17.45	—
2022年8月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年8月期第1四半期の数値及びこれに係る対前年四半期増減率については記載していません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、2023年8月期第1四半期は1株当たり四半期純損失であるため、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第1四半期	798	285	33.9
2022年8月期	—	—	—

(参考) 自己資本 2023年8月期第1四半期 270百万円 2022年8月期 —百万円

(注) 当第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年8月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—	—	—	—	—
2023年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年9月1日~2023年8月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	—	11	—	11	—	8	—	9.76

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2. 連結業績予想につきましては、当第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社 (社名) 株式会社公共BPO

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年8月期1Q	824,300株	2022年8月期	821,500株
2023年8月期1Q	一株	2022年8月期	一株
2023年8月期1Q	823,703株	2022年8月期1Q	819,300株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「1. (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度末との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染者数の減少に伴い各種制限が段階的に緩和され、景気対策など社会経済活動の正常化の兆しがみられた一方で、ウクライナ情勢の長期化や急速な円安に伴う物価上昇等の影響による企業活動や個人消費の停滞により、依然として先行きは不透明な状況となっております。

当社グループが事業展開する広告業界におきましては、2021年の日本の総広告費は新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に落ち込んだ2020年比で110.4%の6兆7,998億円と、広告市場全体が大きく回復しました。中でもインターネット広告費の市場規模は2兆7,052億円と前年比121.4%となり、マスコミ四媒体広告費を上回る規模に成長を続けております（出典：株式会社電通「2021年 日本の広告費」）。

また、ふるさと納税市場においては、2021年度のふるさと納税受入額は前年比23.5%増の8,302億円となり、受け入れ件数も前年比27.5%増の約4,447万件と過去最高となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の中で巣ごもり需要を背景に返礼品を求める動きが目立ち、今後もさらなる市場規模の拡大が予想されております（出典：総務省自治税務局市町村税課「ふるさと納税に関する現況調査結果（令和4年度実施）」）。

このような環境下、当社グループは地域情報プラットフォーム「まいぷれ」の運営を通じ、広告主である地域の中小事業者・店舗の情報発信・マーケティング支援を通じた経営支援を推進し、運営パートナーとの協働によるふるさと納税事業や地域ポイント事業の実行を通じて地方自治体の課題解決を推進してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は336,247千円、営業損失は20,236千円、経常損失は20,828千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は14,372千円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(地域情報流通事業)

地域情報流通事業におきましては、地域情報サイト「まいぷれ」を通じて発信した情報とGoogleビジネスプロフィールの連携を強化する機能の改修を進め、ローカルWebマーケティング支援にも注力してまいりました。

まいぷれ店舗広告は、広告掲載だけではなく付加価値を高め、顧客満足度を高めるサポートを行い、地域に根付いた営業活動を行ったため、まいぷれ店舗の掲載料が順調に増加し、当第1四半期連結累計期間における直営地域のまいぷれ関連売上高は27,184千円となりました。

また、パートナー運営地域におきましては、当第1四半期連結累計期間に、地域情報サイトが317エリアとなり、「まいぷれ」の展開エリアは着実に増加しております。この結果、直営を含む全国のまいぷれプラットフォーム利用店舗数は18,173店舗となりました。

運営パートナーの新規開拓におきましては、営業組織体制を多層化し、広告リード獲得からの商談実績を増加させることで持ち直しが進み、当第1四半期連結累計期間における新規契約件数は5件となりました。これにより、当第1四半期連結累計期間の既存・新規契約をあわせたパートナー関連売上高は94,290千円となりました。

また、地域情報プラットフォームで培った地域店舗・企業に対する広告・販促を扱うマーケティング支援におきましては、大手小売チェーンの新店計画など改善や景気刺激策による広告需要も生まれ、マーケティング支援売上高は56,166千円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間に属するセグメント売上高は177,641千円となりました。またセグメント利益は48,979千円となりました。

(公共ソリューション事業)

ふるさと納税BPOでは、当第1四半期連結累計期間に新たに2自治体で受託が開始し、サービス提供自治体数は39となり、ふるさと納税関連売上高は137,840千円となりました。公共ソリューション領域では、消防庁の新技术を活用した災害情報伝達手段の実証実験やデジタル田園都市国家構想交付金に関連する案件がスタートする

など、事業を推進して参りました。その結果、公共案件売上高は12,735千円となりました。

地域共通ポイントサービス「まいぷれポイント」は、全国で11エリア、3自治体と運営を継続しております。当社が事務局運営を務める自治体の委託費やコロナ対策支援事業としての市民向けポイント助成などの動きも一部自治体で活発となり、この結果、まいぷれポイント関連売上高は8,030千円となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間に属するセグメント売上高は158,606千円となりました。またセグメント利益は11,980千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は798,054千円となりました。主な内訳は、現金及び預金が405,879千円、受取手形、売掛金及び契約資産が187,314千円、有形固定資産が36,986千円、無形固定資産が36,899千円、投資その他資産が99,021千円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は512,756千円となりました。主な内訳は、預り金が142,396千円、買掛金が77,867千円、未払金が74,984千円、長期借入金が64,844千円、短期借入金が50,000千円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は285,297千円となりました。主な内訳は、資本金が268,265千円、資本剰余金が182,765千円、利益剰余金が△180,656千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の業績予想につきましては、2022年10月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として国内経済は先行き不透明な状況が続くものと推測しておりますが、当社の業績へ与える影響は軽微であると想定し、業績予想を算出しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間 (2022年11月30日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	405,879
受取手形、売掛金及び契約資産	187,314
商品及び製品	112
仕掛品	2,102
原材料及び貯蔵品	806
その他	48,650
貸倒引当金	△1,198
流動資産合計	643,667
固定資産	
有形固定資産	36,986
無形固定資産	36,899
投資その他の資産	
投資その他の資産	99,021
貸倒引当金	△18,519
投資その他の資産合計	80,501
固定資産	154,386
資産合計	798,054
負債の部	
流動負債	
買掛金	77,867
短期借入金	50,000
1年内返済予定の長期借入金	28,776
未払金	74,984
未払法人税等	2,550
預り金	142,396
賞与引当金	36,034
その他	23,904
流動負債合計	436,514
固定負債	
長期借入金	64,844
資産除去債務	7,896
その他	3,501
固定負債合計	76,241
負債合計	512,756
純資産の部	
株主資本	
資本金	268,265
資本剰余金	182,765
利益剰余金	△180,656
株主資本合計	270,373
非支配株主持分	14,924
純資産合計	285,297
負債純資産合計	798,054

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
売上高	336,247
売上原価	128,291
売上総利益	207,955
販売費及び一般管理費	228,191
営業損失(△)	△20,236
営業外収益	
受取利息	0
ポイント失効益	59
その他	0
営業外収益合計	60
営業外費用	
支払利息	506
支払保証料	146
営業外費用合計	652
経常損失(△)	△20,828
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,828
法人税、住民税及び事業税	709
法人税等調整額	△6,089
法人税等合計	△5,379
四半期純損失(△)	△15,448
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,075
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,372

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
四半期純損失(△)	△15,448
四半期包括利益	△15,448
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,075
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,372

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更)

当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社公共BPOを連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

当第1四半期連結累計期間(自2022年9月1日至2022年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	地域情報流通 事業	公共ソリューション事業	計		
売上高					
直営まいぶれ関連売上高	27,184	—	27,184	—	27,184
パートナー関連売上高	94,290	—	94,290	—	94,290
ふるさと納税関連売上高	—	137,840	137,840	—	137,840
公共案件売上高	—	12,735	12,735	—	12,735
まいぶれポイント関連売上高	—	8,030	8,030	—	8,030
マーケティング支援売上高	56,166	—	56,166	—	56,166
顧客との契約から生じる収益	177,641	158,606	336,247	—	336,247
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	177,641	158,606	336,247	—	336,247
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	177,641	158,606	336,247	—	336,247
セグメント利益又は損失(△)	48,979	11,980	60,959	△81,195	△20,236

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△81,195千円は、各報告セグメントへ配分していない全社費用であり、主な内訳は全社共通人件費、システム運用経費、本社地代家賃等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、地域情報プラットフォーム「まいぶれ」を基盤とした店舗・中小企業に対するWebマーケティングツールとしての価値提供のみならず、マーケティング支援も含めた一体的なサービスとして、地域情報流通事業における店舗・中小企業への経営支援サービスを充実させていく状態にシフトしていくことから、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「地域情報流通事業」「公共ソリューション事業」「マーケティング支援事業」から「地域情報流通事業」「公共ソリューション事業」の2区分に変更をしております。

なお、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期のセグメント情報については記載をしております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての新株式の発行)

当社は、2022年12月9日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を行うことについて決議し、2022年12月27日に払込手続きを完了いたしました。発行の内容は次のとおりであります。

1. 発行の概要

払込期日	2022年12月27日
発行する株式の種類及び数	当社普通株式 4,950株
発行価額	1株につき1,111円
発行価額の総額	5,499,450円
割当予定先	取締役(社外取締役を含む)5名 4,950株

2. 発行の目的及び理由

当社は、2022年10月27日開催の取締役会において、当社の取締役(社外取締役を含む。)を対象に、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えると同時に、株主の皆様と一層の価値共有を進めることを目的として、譲渡制限付株式報酬制度(以下「本制度」といいます。)を導入することを決議いたしました。

また、2022年11月25日開催の第23回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式の付与に係る現物出資財産として、既存の金銭報酬枠とは別枠で、対象取締役に対して、年額200万円以内(うち社外取締役400万円以内とし、使用人兼務取締役の使用人分給与を除く。)の金銭報酬債権を支給することにつき、承認されております。